NISHIKO 2023

山形県立
山形西高等学校

YAMAGATA NISHI
HIGH SCHOOL
SINCE 1898

夢の解像度をアゲる

Raise THE Resolution

山形西高

1

Raise
The
Resolution

EDUCATIONAL OBJECTIVES and INFORMATION

スクール・ミッション

県内有数の歴史と伝統の中で培われてきた「嚶鳴精神」のもと、高い理想を持った仲間と切磋琢磨する生徒会活動や地域・大学等と連携した探究型学習など、一人ひとりの個性と主体性を大切にした教育活動を通して、他者への思いやりと社会に貢献する志を持ち、郷土愛に満ちあふれた、国内外で活躍できるグローカルな人材を育成します。

スクール・ポリシー

嚶鳴精神

朋友、師弟の「親睦友愛」の心と、互いに「切磋琢磨」する心を象徴するものとして、本校が創立間もない頃から大切にしてきた心の在り方と行動の姿勢を表す西高の根本精神。

グラデュエーション・ポリシー

このような力を育てます

- 持続可能な社会を創造する力
- 郷土愛とリーダーシップ
- 自ら気付き考え行動する力
- 高い志と自立して行動する力
- 思いやりと協働して課題を解決する力

カリキュラム・ポリシー

このような学びをします

- 試行錯誤を通して自ら学びを深める探究活動
  ●嚶鳴クリエイティブ・ラボ
- ICTを活用し、自律的に取り組む個別最適な学習
  ●山形県ICT教育推進拠点校
- 進学型単位制の利点を生かし、進路希望に対応した授業
  ●山形県進学指導重点校
- 主体的に取り組み、リーダーシップが十分発揮できる生徒会活動、学校行事、部活動等
  ●ユネスコスクール（申請中）
- 視野を広げ、学びを深める大学や地域社会との連携活動
  ★山形大学・東北芸術工科大学との連携協定
  ★台湾研修旅行（希望者）

アドミッション・ポリシー

このような生徒を待っています

- 学ぶことを楽しみながら目標を持って学習に取り組む生徒
- 校内外の活動を通して自分を伸ばしたい生徒
- 仲間とともに様々なことに熱中したい生徒
- 興味や関心のあることについて深く追究しようとする生徒
- 失敗を恐れず前向きに挑戦する生徒

2

Raise
The
Resolution

SCHOOL HOURS and CURRICULUM

真理を愛し、正しく判断する知性を養う

西高の志教育　思いやりと高い志を持ち、郷土愛にあふれた西高生を育てる

恕　の　教　育：あらゆる人の価値を尊重し、他者の立場で考えることができる心豊かな生徒
志　の　教　育：主体的に自分の生き方を追求し、持続可能な社会を創造する生徒
郷土愛を育む教育：世界のどこにいても郷土山形に誇りを持つ生徒

■日課表（50分授業×6時間、木曜日のみ7時間）

時限	登校時間	SHR	1校時	2校時	3校時	昼休み	4校時	5校時	清掃	6校時	7校時
時間	8:30	8:35～8:50	8:55～9:45	9:55～10:45	10:55～11:45	11:45～12:30	12:30～13:20	13:30～14:20	14:20～14:40	14:45～15:35	15:45～16:35

■教育課程（令和6年度入学生）※2年次より文型と理型に分かれます。また履修科目は変更されることがあります。

※科目ごとの単位数及び選択科目等については、本校のホームページをご覧ください。

1年次の履修科目

現代の国語　言語文化　地理総合　歴史総合　数学Ⅰ　数学A　化学基礎　生物基礎　体育　保健　音楽Ⅰ
美術Ⅰ　書道Ⅰ　英語コミュニケーションⅠ　論理・表現Ⅰ　家庭基礎　総合的な探究の時間

2年次の履修科目

文型：論理国語　文学国語　古典探究　地理探究　日本史探究　世界史探究　公共　倫理　数学Ⅱ　生物　地学基礎
体育　保健　音楽Ⅱ　美術Ⅱ　書道Ⅱ　英語コミュニケーションⅡ　論理・表現Ⅱ　情報Ⅰ　総合的な探究の時間

理型：論理国語　古典探究　公共　数学Ⅱ　数学B　物理基礎　物理　化学　生物　体育　保健
英語コミュニケーションⅡ　論理・表現Ⅱ　情報Ⅰ　理数探究

3年次の履修科目

文型：論理国語　文学国語　古典探究　発展現代文　地理探究　日本史探究　世界史探究　発展歴史　発展地理
倫理　政治・経済　数学B　数学C　発展数学α　発展数学β　生物　理科基礎探究　体育
音楽Ⅱ　美術Ⅱ　書道Ⅱ　芸術探究（音楽）　芸術探究（美術）　芸術探究（書道）
英語コミュニケーションⅢ　論理・表現Ⅲ　発展英語　情報Ⅱ　総合的な探究の時間

理型：論理国語　古典探究　地理探究　日本史探究　政治・経済　数学Ⅲ　数学C　発展数学γ　物理　化学
生物　体育　音楽Ⅱ 美術Ⅱ　書道Ⅱ　コミュニケーションⅢ　論理・表現Ⅲ　情報Ⅱ　理数探究　総合社会

INFORMATION

【課　程】全日制　普通科
【学級数】全15クラス（全年次5クラス）
【生徒数】全591名（全員女子）（1年201名・2年201名・3年189名）

3

Raise
The
Resolution

CLUB ACTIVITIES and RESULTS

明るく清純な資質と、創造力ゆたかな個性を伸ばす
健康なからだと、やさしく思いやりのあるこころを育てる

生徒一人ひとりの自主的な活動を尊重するために、令和４年度から部活動は自由加入制になりました。

体育部（13 部）

バスケットボール　バレーボール　卓　球
ソフトテニス　陸上競技　登　山
バドミントン　ソフトボール　新体操
弓　道　剣　道　なぎなた
サッカー

文化部（11 部）

メディア創生（文芸・新聞・写真）　演　劇
クッキング　茶　道　華　道
音　楽　美術・イラスト　書　道
英　語　放　送　箏　曲

※他に「放課後実験倶楽部」と「やまがた AI 部」、愛好会の「JRC」があります。※部活動の統廃合について現在検討中です。

令和５年度 全国高等学校総合体育大会 翔び立て若き翼 北海道総体 2023

なぎなた（団体試合・演技競技・個人試合）
登山（団体）　**新体操**（個人）

令和５年度 全国高等学校総合文化祭 2023 かごしま総文

放送（アナウンス）部門２名
放送（朗読）部門　**弁論部門**　**新聞部門**

令和５年度 体育部 県高校総体大会入賞・東北大会出場

陸上競技部	女子砲丸投 第１位（東北大会出場）、女子 5000mW 第２位（東北大会出場）、女子やり投 第３位（東北大会出場）
登　山	団体 第１位（東北大会出場）
新　体　操	団体 第２位（東北大会出場）、個人 第１位・第２位（東北大会出場）
なぎなた部	団体 第１位（東北大会出場）、演技競技　第１位、第２位（東北大会出場）、個人試合　第２位、第３位、第４位（東北大会出場）
水　泳　部	女子 800m 自由形 第２位（東北大会出場）、女子 400ｍ自由形 第４位（東北大会出場）

令和５年度・令和４年度 文化部主な成績

メディア創生(写真)	山形県高文連写真専門部　第23回フォトコンテスト　奨励賞
クッキング部	令和４年度高校生山形のうまいもの米粉商品開発コンテスト　おーばん賞受賞
音　楽	第90回NHK全国学校音楽コンクール山形県コンクール　金賞（東北大会出場）、 第75回全日本合唱コンクール山形県大会　金賞（東北大会出場）
書　道	令和４年度山形県高等学校総合文化祭書道専門部　書道部会長賞２名、 令和５年度山形県民ふれあいジュニア書道展　酒田市長賞１名、ふれあい書道展賞２名、第57回高野山競書大会推薦１名、特選２名
放　送	令和５年度山形県高校放送コンテスト　アナウンス部門第１位、第３位　朗読部門第４位 第70回NHK杯全国高校放送コンテスト　アナウンス部門２名　朗読部門１名出場 令和４年度東北高等学校放送コンテスト　アナウンス部門入選　朗読部門奨励賞（計５名、１番組出場）
放課後実験倶楽部	第８回全国ユース環境活動発表大会東北地方大会　協賛企業特別賞
やまがたAI部	第３回やまがたAI甲子園　審査員奨励賞

4

Raise
The
Resolution

SCHOOL EVENTS

自律的に思考し、責任をもって行動する態度を身につける

３大行事・修学旅行など行事については、生徒が主体的に企画・運営しています。どの行事も、準備期間からクラスおよび年次・学校全体で団結し、楽しく充実したものになっています。西高では、学校行事などの特別活動を通して、調和のとれた人間形成を目指します。

西高３大行事

6月／創立記念校内合唱コンクール

短期間の練習で、どのクラスも完成度の高い合唱をつくりあげます。クラスの美しい音色が、会場いっぱいに響き渡ります♪♪

JUNE

JULY

7月／校内総合体育大会

種目は、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ドッジボール、卓球、クラス全員リレー、障害物リレーです。クラスが一致団結して、２日間の熱戦がくり広げられます!!

8月／嚶鳴祭（文化祭）

文化部活動の発表、模擬店、クラス企画、装飾、ステージ発表、OCLリサーチなど、多彩な催し物があります。西高の華やかさと盛り上がりを体験できる、充実の文化祭です！

AUGUST

NOVEMBER

２年次修学旅行　11月（京都・奈良）　修学旅行で、クラスの仲間との友情も深まります。

5

Raise
The
Resolution

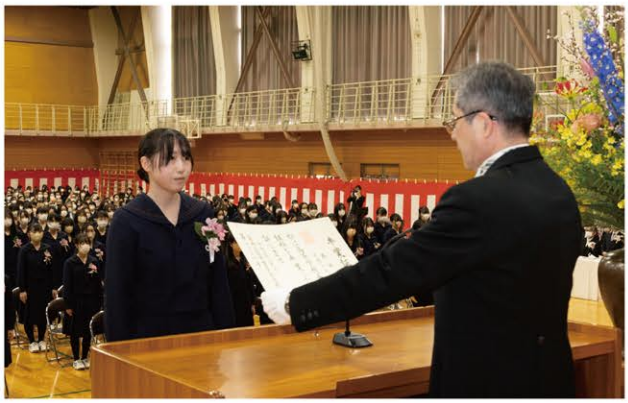
ABOUT CAREER PATHS

生徒一人ひとりの個性を大切にした丁寧な進路指導

1. 本校では、生徒一人ひとりが自分の将来の在り方生き方を主体的に考える進路指導・支援を行っています。
2. 本校では、生徒一人ひとりが各自の進路希望をもとに、現役で「国公立大学」や「私立大学」等に合格できるように指導・支援しています。
3. 本校では、「山形の未来をひらく教育推進事業」を活用して、生徒一人ひとりが「難関国公立・私立大学」や「医学部医学科」に挑戦できるように指導・支援しています。

■進路先概況（現役生のみ）

進路先		R 5			R 4		
大学	国立	92	47.4%	88.1%	84	42.9%	90.3%
	公立	23	11.9%		26	13.3%	
	私立	56	28.9%		67	34.2%	
短大	国立	0	0.0%	3.1%	0	0.0%	2.6%
	公立	6	3.1%		4	2.0%	
	私立	0	0.0%		1	0.5%	
専門・各種学校		4		2.1%	1		0.5%
就職	公務員	1		0.5%	0		0.0%
	民間	0		0.0%	0		0.0%
予備校		12		6.2%	12		6.1%
その他・留学等		0		0.0%	1		0.5%
合計		194			196		



■主な大学の合格者のべ人数（現役生のみ）

国公立大学	R 5	R 4	私立大学	R 5	R 4
北海道教育大	0	1	北海道科学大	1	0
弘前大	1	1	仙台大	2	0
岩手大	2	2	東北医科薬科大	11	5
東北大	3	1	東北学院大	67	39
宮城教育大	3	3	東北工業大	9	0
山形大	51	48	東北福祉大	20	23
福島大	6	2	東北文化学園大	6	3
茨城大	1	1	宮城学院女子大	6	17
筑波大	0	2	東北芸術工科大	10	18
宇都宮大	3	4	東北公益文科大	8	3
埼玉大	2	2	東北文教大	11	4
千葉大	4	4	医療創生大	3	0
お茶の水女子大	1	0	奥羽大	1	2
東京学芸大	2	0	国際医療福祉大	4	4
東京農工大	1	2	獨協医大	1	0
新潟大	10	10	城西大	1	0
富山大	1	1	駿河台大	1	1
金沢大	0	2	獨協大	1	3
福井大	1	0	文教大	1	0
静岡大	0	1	日本医療科学大	1	0
はこだて未来大	0	1	神田外語大	6	2
青森県立保健大	0	1	聖徳大	1	0
岩手県立大	0	1	千葉工業大	4	0
宮城大	3	1	千葉商大	1	0
秋田県立大	1	1	青山学院大	2	1
秋田公立美大	1	0	跡見学園女子大	4	1
山形県立保健医療大	6	14	大妻女子大	2	4
山形県立米沢栄養大	3	0	法政大	1	3
福島県立医科大	2	0	星薬科大	1	1
群馬県立女子大	1	0	立教大	3	2
神奈川県立保健福祉大	1	0	立正大	2	0
川崎市立看護大	1	0	神奈川大	2	6
横浜市立大	1	4	神奈川工科大	4	1
公立小松大	1	0	フェリス女学院大	2	1
長岡造形大	1	1	新潟医療福祉大	5	11
新潟県立大	2	2	名城大	2	0
福井県立大	0	1	京都外国語大	1	0
都留文科大	0	1	同志社大	2	1

■卒業生の大学受験奮闘記

２人の先輩に、大学受験の経験やアドバイスを聞きました！

庄司 琉恵（令和５年３月卒業）

出身中：山形五中
高校時代の部活動：英語部
進学先：東北大学 経済学部

千里の道も一歩から

私は経済系に興味があったので、経済を学べる所に行こうと思っていました。でも、色々な大学について調べるうちに経済といっても経営や会計などいろんな分野があることを知り、自分が学びたいと思っていたことはぼんやりとしたものだったことに気づきました。だから、経済について幅広く学べるところに行きたいと思い、この大学に決めました。

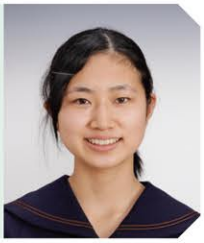
３年間、私は授業を中心に勉強していました。予習は先生から指示されたところをして、復習に力を入れました。授業でわかった気になっていても復習で一から自分で解こうとすると全く解けず、全然理解できてないと気付いたことが何度もありました。だから、場所を変えた後や何日か置いた後にも復習した方がいいと思います。また、私はわからないことがあったとき、後で調べるか質問しようと思っているうちに何がわからないか忘れてしまい、結局解決できず、後から苦労しました。こうならないために、わからないことはその都度解決する習慣をつけることが大事だと思います。

受験を通して大事だと実感したことが２つあります。１つ目は続けることです。私は２つのことを続けてきました。それは数学を最低１問毎日解くことと、課題に真剣に取り組み、提出することです。この２つを続けてきたことが、入試本番の自信につながりました。皆さんも自分で続けると決めたことは最後までやり通してください。きっとそれが本番、自分を勇気づけてくれます。２つ目は睡眠です。私は共テ前まで、本番は緊張するからさすがに眠くならないだろうと甘く考えていました。しかし本番、寝不足と会場の暖かさからか眠くなり、しっかり眠らなかったことを後悔しました。そのため、二次試験の前日はたくさん寝たところ、頭がすっきりした状態で試験を受けることができました。適度な睡眠時間は人によって違うので、自分に合った睡眠時間を見つけて、一番良い状態で試験を受けられるようにした方がいいと思います。

入試当日は緊張していましたが、周りに呼吸が荒い人や、あからさまに落ち着かない様子の人がいて、みんな緊張しているのだなと思い、逆に自分は冷め、落ち着いて試験を受けられました。いち早く普段の自分を取り戻すために、自分が落ち着ける方法を色々試しておくのがおすすめです。

私は何度も受験をやめたくなりました。皆さんもこれから諦めたくなることがあるかもしれません。そんな時は思いっきり遊んだりしゃべったりして息抜きをしてください。たまに息抜きするのは勉強と同じくらい大事だと思います。また、私が諦めずに受験を乗り越えられたのは一緒に頑張ってくれた友達や、忙しい中でもわかりやすく丁寧に教えてくれた先生方、健康に気遣ってくれた家族などたくさんの方に支えていただいたからです。皆さんのことも必ずたくさんの方が支えてくれます。だから安心して、無理しすぎず、最後まで諦めずに頑張ってください。応援しています！

後藤 早希（令和５年３月卒業）



出身中：神町中
高校時代の部活動：登山部
進学先：山形大学 医学部 看護学科

粘る

〈大学を決めた理由〉

私は、看護師になりたいと比較的早く自分の進路について決めていました。山形大学は医学部看護学科と附属病院看護部との交流が盛んに行われています。そのため教育の内容と現場でのギャップがなく実践に近い形で患者さんと関わりを持てることに魅力を感じました。また、チーム医療を行う際には医療従事者の中でもより患者さんに近い立場だからこそ患者さんに優しく寄り添い、患者さんの思いも汲み取りながら、様々な職種の方との連携を図り、最善のケアが提供できるように確かな知識と技術をこの大学で学んでいきたいと思ったため志望しました。

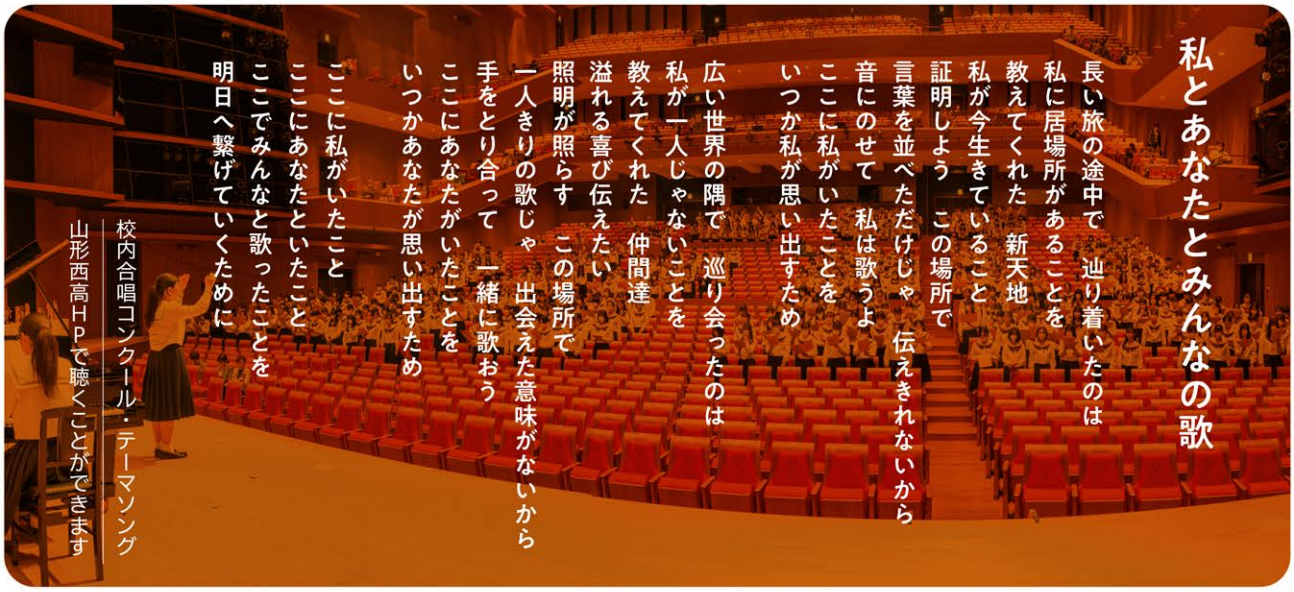
〈高校生活の学習〉

私の苦手な科目は数学でした。それでも毎日ワークやプリントなどの問題演習に取り組み、間違えた問題には印をつけて、何回も自分で解けるようになるまで解法を身につけているつもりでした。しかし、３年次になって１・２年次でやった基礎の所を忘れていて、理解していなかったことに気がつきました。新しい単元も増えてくるけど、授業や定期考査の問題だけではなく、もっと前にやった単元の問題演習を怠らずにやるべきだったと思います。分からないことが増えてくると解答・解説を読んで、一時的に分かったような気になって分かっていないという負の連鎖が続いてしまったので、苦手なものは溜めずに友達に教えてもらったりして定期的に消化しておいた方が良かったと感じました。模試では解説を読んで、自分はどこまで解けたか、部分点をもらうにはどう解答すればいいのかを振り返り、何も見ずにもう一度自力で解けるようにしていました。模試はどうしても点数や判定に目がいってしまいますが、振り返りをすると自分の力になっているように感じました。また、私は塾に通わずに学習室や駅の待合室を利用していました。学習するのに居心地の良い空間を早めに見つけておくことをおすすめします。

〈後輩へのメッセージ〉

私は、山形大学に入学する可能性が広がるため、学校推薦型選抜Ⅱを受験しましたが、不合格でした。不合格という結果を見た時は愕然として泣き崩れました。しかし、合格発表の日から自分をリセットして前期試験に向けて英語の教材に手を伸ばすことができたことが良かったと感じています。切り替えてからも気持ちは苦しくて、辛くて、不安で仕方がなかったけれど、勉強する手は止めなかったです。一度失敗してもまたチャンスがあるならば、粘って自分の力を信じてほしいです。そして、周りには皆さんを支え、応援してくださる方々がたくさんいます。感謝の気持ちを大切にしてください。

進路や好きなことなど自分の叶えたい思いを言葉に変えて、紙に書いたり、自分の口で発することで意志を強く持つことができました。不安でいっぱいで大丈夫かなと言うことが口癖になるほど言っていましたが、私なら大丈夫。合格できる。合格するのだ。と前向きな言葉に変えてみたことで残りのラストスパートを頑張れたと思っています。でっかい夢でも些細なことでも合格したらやりたいことを手帳の空いているページに書き込んでは、見返して自分のモチベーションを保っていました。ぜひやってみてください。皆さんの進路実現を心から応援しています！



私とあなたとみんなの歌

長い旅の途中で　辿り着いたのは
私に居場所があることを
教えてくれた　新天地
私が今生きていること
証明しよう　この場所で
言葉を並べただけじゃ　伝えきれないから
音にのせて　私は歌うよ
ここに私がいたことを
いつか私が思い出すため

広い世界の隅で　巡り会ったのは
私が一人じゃないことを
教えてくれた　仲間達
溢れる喜び伝えたい
照明が照らす　この場所で
一人きりの歌じゃ　出会えた意味がないから
手をとり合って　一緒に歌おう
ここにあなたがいたことを
いつかあなたが思い出すため

ここに私がいたこと
ここにあなたといたこと
ここでみんなと歌ったことを
明日へ繋げていくために

校内合唱コンクール・テーマソング
山形西高HPで聴くことができます

message from SENPAI

新たな自分へ

令和５年度　嚶鳴校友会会長　辻村　優衣
（天童三中出身）

みなさん、山形西高へようこそ！校友会会長の辻村優衣と申します。突然ですが、みなさんは西高に対してどのような印象を持っていますか？「女子だけの空間は怖そう」「みんな真面目そう」「勉強についていけるか不安」これらは私が皆さんと同じ中学３年生の時に実際に思っていたことです。西高に対して正直良い印象を持っていませんでしたが、入学してからたくさんの西高の良いところに気づくことが出来ました。１つ目は、切り替えがはっきりしていること。西高生は毎日予習や復習、課題や部活動など様々なことに追われながら生きています。夏になると、行事の準備もプラスで入ってきます。勉強や部活も行いつつ、限られた準備期間の中でよりよい行事を作り上げようと、一日の中で「勉強する時間」と「行事の準備をする時間」で切り替えを行い、クラスで団結して活動する西高生の集中力とエネルギーは素晴らしいものだと思います。２つ目は、気の合う友人が必ずできること。先ほども挙げたように、入学前、私は西高には真面目な人しかいないと思っていました。勉強もやりつつ遊ぶ時は遊びたいと考えていたため、自分と気の合う友達ができるかとても不安でしたが、今となっては一緒に騒いで大笑いしながら帰り、テスト期間にはお互いを励まし合いながら勉強するような大好きな友達が沢山できました。自分の素をさらけ出せる空間だからこそ、気の合う友達ができるのだと私は思います。

西高での生活は、決して楽なものではありません。だからこそ、西高で過ごす３年間は私たちにとってかけがえのないものになると思います。みなさんもここ山形西高で、自分の可能性を広げてみませんか。

沿　革

明治31年（1898）	山形市高等女学校開校（６月25日、山形市旅篭町、現在の山形地裁敷地）
明治36年（1903）	山形県高等女学校を山形県立山形高等女学校と改称
昭和 7 年（1932）	山形県立山形高等女学校を山形県立山形第一高等女学校と改称
昭和23年（1948）	現在地（山形市鉄砲町）に移転
昭和28年（1953）	現在の校歌を制定
平成10年（1998）	創立100周年記念式典（10月22日）
平成20年（2008）	創立110周年記念式典（10月23日）
平成21年（2009）	校内合唱コンクール50回記念「私とあなたとみんなの歌」完成・披露
平成25年（2013）	創立115周年記念アカシア植樹（アカシア会館）
平成29年（2017）	進学型単位制高校へ移行。入学者定員200名となる。
平成30年（2018）	創立120周年記念式典（10月25日）
令和元年　（2019）	「東北芸術工科大学との連携協力に関する協定書」締結
令和２年　（2020）	普通教室にエアコン完備
令和３年　（2021）	普通教室に無線LAN設置
令和４年　（2022）	１人１台パソコン・全校内に無線LANを整備　「県ICT教育推進拠点校」に選定 「山形大学との連携協力に関する協定書」締結
令和５年　（2023）	「嚶鳴クリエイティブ・ラボ（OCL）」『三菱みらい育成財団』2023年度研究助成に採択

山形県立山形西高等学校
〒990-2492 山形市鉄砲町一丁目15番64号
TEL 023-641-3504　FAX 023-641-3516　http://yamanishi.webpage21a.jp/

スマホで最新情報をチェック！

●本パンフレット内の写真は、フォトオクヤマ様よりご提供いただきました。